

# 文教福祉常任委員会記録

令和元年10月23日(水)午前10時11分～午前10時27分(9階904会議室)

## ○出席委員(9名)

委員長	萩原 太郎
副委員長	沢井 和宏
委員	山田 裕
委員	斎藤 正臣
委員	佐原 真紀
委員	二階堂利枝
委員	小野 京子
委員	粕谷 悦功
委員	半沢 正典

## ○欠席委員(なし)

## ○案 件

所管事務調査

- (1) 調査テーマについて
- (2) 今後の進め方
- (3) 当局説明について
- (4) その他

---

午前10時11分 開 議

(萩原太郎委員長) ただいまから文教福祉常任委員会を開会いたします。

本日の議題は、所管事務調査についてであります。

初めに、調査テーマについてを議題といたします。

前回の委員会におきまして、今般の所管事務調査のテーマにつきましては、健都ふくしま創造事業における地域の取り組みに関することという調査テーマに決定いたしました。本日は、調査テーマの名称並びに調査目的、調査事項を協議、決定させていただきたいと思っております。

お手元の資料1をごらんください。また、参考までふくしまし健康づくりプラン2018の抜粋をお配りしておりますので、あわせてごらんいただきたいと思います。

調査テーマの名称につきましては、健都ふくしま実現に向けた健康づくりの取り組みに関する調査としてはいかがかという案になっております。

また、調査目的、調査事項につきましては、食生活、運動習慣等を原因とする生活習慣病に起因する急性心筋梗塞や脳梗塞による死亡率が全国平均よりも高い本市の現状において、健都ふくしまの実現に向け、心の健康を含めた健康寿命の延伸を目指した取り組みに関する調査を行うとしてはいかがかという案になっております。

委員の皆様からご意見を伺いたいと思います。いかがでしょうか。

【「なし」と呼ぶ者あり】

(萩原太郎委員長) それでは、調査テーマの名称及び調査目的、調査事項につきましてはそのようにいたします。

次に、今後の進め方についてを議題といたします。

今後の調査の進め方として、正副委員長手元でスケジュール案を作成いたしました。お手元にお配りしておりますので、ごらんください。本日の第1回調査以降、令和2年9月定例会議での委員長報告をめぐりに調査を進める案となっております。具体的な流れといたしましては、まず初めに次回の第2回調査といたしまして、11月に委員会を開催いたしまして、行政視察先及び参考人候補などについて協議させていただきます。なお、次回の委員会開催日程につきましては、本日の委員会終了後に調整させていただきます。

続きまして、12月の定例会議閉会後の日程におきまして、当局説明を実施する案となっております。なお、当局説明の開催日程につきましては、当局と調整後、次回の委員会におきまして調整させていただきます。

続きまして、来年1月に参考人招致等を実施するという案となっております。参考人招致等の調査手法につきましては、今後視察先とともに協議させていただきたいと存じます。

続きまして、来年2月初旬に行政視察を実施するという案となっております。行政視察の視察先につきましては今後協議させていただきたいと存じますが、本日の委員会におきまして後ほど大まかな視察日程を協議させていただきたいと存じます。その後、来年4月から8月にかけて、これまでの調査の経過を踏まえ、委員長報告のまとめを行いまして、令和2年9月定例会議において委員長報告を行うという案でございます。

全体的にはこのように進めたいと存じますが、委員の皆様からのご意見を頂戴したいと思います。いかがでしょうか。スケジュール案につきましてはいかがですか。何かご意見ございますか。

【「なし」と呼ぶ者あり】

(萩原太郎委員長) スケジュールにつきましては、そのような内容で進めさせていただきたいと思

ます。

次に、当局説明についてを議題といたします。

正副委員長手元で当局説明開催内容案を作成いたしました。お手元の資料2をごらんいただきたいと思っております。当局説明の開催内容の案につきましては、説明者に健康福祉部、そして説明内容として、健康寿命の延伸を目指した健康づくりの推進に向けた国、県の基本方針及び推進状況としております。国、県が目指している姿として、健康日本21は国でありまして、第二次健康ふくしま21ほかであります。現状として健康と生活習慣状況、そして取り組みと課題、目標値、スケジュールというような部分、そして国、県から市町村への支援体制、補助メニューというような部分についてを聴取したいというふうに思っております。

2番目として、健康寿命の延伸を目指した健康づくりの推進に向けた本市の基本方針及び推進状況並びに現状の課題といたしまして、本市の目指している姿、健都ふくしまの目指す姿、また現状として、こちらも同じですね。健康と生活習慣の状況、取り組み、目標値、そして健都ふくしま創造事業のビヨンド2020マイベストプログラムとしての取り組み内容という案でございますが、皆様のご意見をお伺いしたいと思っております。

健都ふくしまの創造事業の中でどこまでを調査対象とするかというような部分、そして県、国の現状と課題というような部分、そして本市の現状というような部分について皆様からのご意見を伺いたいというふうに思います。このような内容でよろしいですか。ご意見ございませんか。

(斎藤正臣委員) 確認なのですが、今回の方向性は健康福祉部に対しての説明をお伺いするという事だったので、健康福祉部が所管する範囲内ということになるのかなというふうに読み取ったところだったので、例えば食育なんていうのも健康にかかわってくることで、これはこども未来部なんかでも取り組んでいますし、口腔ケアなんかは教育委員会、学校のほうで今一生懸命やっていますね。そういったことは今回はちょっとおいておいて、比較的高齢の方の健康寿命の延伸というものに方向性を絞った調査ということで読み取りましたが、それでよかったか、間違っていないか確認させてください。

(萩原太郎委員長) 今回は健康福祉部というふうなところですが、今お話ありましたようなこども未来部のほうは関係ございますけれども、そういうようなことで今回間口は広くというふうなことではありましたけれども、健康寿命というふうなことで健康福祉部に関することというふうに正副案ではお示したところであります。

なければ、このような案にしたいと思っておりますが、いかがですか。よろしいですか。

【「異議なし」と呼ぶ者あり】

(萩原太郎委員長) それでは、当局説明開催内容につきましてはそのようにいたします。

次に、その他というふうなことで、委員の皆様から何かございますか。例えば参考人としての候補者、こういう方を参考人として、あるいは視察先候補について現時点で委員の皆様から何かご

意見があれば伺いたいと思いますが。それ以外でもその他というふうなことでは皆さん、何かお持ちでしょうか。

【「なし」と呼ぶ者あり】

(萩原太郎委員長) それでは、以上で本日の文教福祉常任委員会を終了いたします。

午前10時27分 散 会

文教福祉常任委員長 萩 原 太 郎